

平成30年度第11回教育研究評議会議事要旨

日 時 平成31年2月8日（金） 15時44分～16時28分

場 所 第1会議室

出席者 17名

和田学長，江頭理事（総務・財務担当副学長），
鈴木理事（教育担当副学長），高橋評議員（保健管理センター所長），
尾形評議員（言語センター長），平沢評議員（情報処理センター長），
佐野評議員（CGS教育支援部門長），穴沢評議員（国際連携本部長・商学科長），
松本評議員（経済学科長），小林（友）評議員（企業法学科長），
加地評議員（社会情報学科長），金評議員（現代商学専攻長），
玉井評議員（アントレプレナーシップ専攻長）坂柳評議員（商学科教授），
片桐評議員（企業法学科教授），佐山評議員（社会情報学科教授），
山田評議員（言語センター教授）

公欠者 5名

近藤副学長，プラートカロラス評議員（CGS グローカル教育部門長），
西永評議員（一般教育系学科主任），中島評議員（経済学科教授），
中川評議員（一般教育系教授）

欠席者 2名

李評議員（CGS産学官連携推進部門長），堺評議員（アントレプレナーシップ専攻）

議事に先立ち，和田学長から，事前に配付している前回（1月9日）開催の教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 任期付き教員の再任審査について

和田学長から，審議資料1（回収）に基づき，任期付き教員の再任審査について提案があり，審議の結果，原案どおり承認された。

議題2. 経営協議会委員の選出について

和田学長から，審議資料2に基づき，経営協議会委員の選出について提案があり，審議の結果，原案どおり承認された。

議題3. アントレプレナーシップ専攻長の選出について

和田学長から、アントレプレナーシップ専攻長の選出について、以下のとおり提案があった。

〈提案内容〉

- アントレプレナーシップ専攻長（玉井 健一教授）の任期が、平成31年3月31日をもって満了することに伴い、平成30年4月11日開催のアントレプレナーシップ専攻教授会において、齋藤 一郎教授が選出され、承諾を得た。
- アントレプレナーシップ専攻教授会の意見を尊重し、選出された齋藤教授にお願いしたいと考えている。
- 次期アントレプレナーシップ専攻長の任期は、平成31年4月1日から平成34年3月31日までの3年間である。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、齋藤教授を選出することが承認された。

議題4. 教員人事制度検討WGにおける検討結果について

江頭商学研究科長から、審議資料4に基づき、教員人事制度検討WGにおける検討結果について提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

○次回開催等

次回の教育研究評議会は、3月5日（火）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。

以 上